

写

3 1 府 監 第 4 5 号
令和 2 年 3 月 1 0 日

府中市長 高 野 律 雄 様

府中市監査委員	町 田 昌 敬
同	小 川 弘 純
同	太 田 進 司
同	福 田 千 夏

令和元年度財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定に基づき、令和元年度財政援助団体等監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

写

3 1 府 監 第 4 5 号
令和 2 年 3 月 1 0 日

府中市議会議長 横 田 実 様

府中市監査委員	町 田 昌 敬
同	小 川 弘 純
同	太 田 進 司
同	福 田 千 夏

令和元年度財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定に基づき、令和元年度財政援助団体等監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

令和元年度

財政援助団体監査報告書
出資団体監査報告書
指定管理者監査報告書

府中市監査委員

目 次

府中市職員互助会	3 頁
府中市消防団員互助会	6 頁
障害者支援施設みずき	9 頁
府中市土地開発公社	12 頁
社会福祉法人多摩養育園 (公の施設：府中市立介護予防推進センター)	15 頁
意見・要望について	19 頁

注記

- 1 文中及び表中の金額は、原則として円単位で表示した。
- 2 別表は、市へ提出された資料の抜粋である。

令和元年度財政援助団体等監査 監査報告書

第1 監査の期間

令和元年8月21日(水)から令和2年2月6日(木)まで

第2 監査の対象及び実施日

1 財政援助団体

団体名又は施設名	主管部課	実施日
府中市職員互助会	政策総務部職員課	令和元年11月8日(金)
府中市消防団員互助会	行政管理部防災危機管理課	令和2年2月6日(木)
障害者支援施設みずき	福祉保健部障害者福祉課	令和元年11月7日(木)

2 出資団体

団体名	主管部課	実施日
府中市土地開発公社	行政管理部財産活用課	令和元年11月7日(木)

3 指定管理者

指定管理者名(公の施設)	主管部課	実施日
社会福祉法人多摩養育園 (府中市立介護予防推進センター)	福祉保健部高齢者支援課	令和元年11月5日(火)

第3 監査の範囲

平成30年4月1日から平成31年3月31日までに執行された補助金、出資金及び公の施設の指定管理に係る出納その他の事務の執行

第4 監査の方法

この監査にあたっては、主に次の事項が適正に行われているかどうか、補助金等交付申請書、補助金等実績報告書、指定管理者指定申請書、指定管理料収支報告書、予算執行票、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類の審査照合など、通常実施すべき監査手続きを実施した。

1 補助金に関する事務

(1) 主管部課

- ア 補助金の交付時期、手続き等は適正か。
- イ 補助金等交付団体への指導監督は適切か。

(2) 財政援助団体

- ア 補助金等交付申請書の提出及び受領は適時に行われているか。
- イ 補助事業は目的に沿って適正に執行されているか。

ウ 経理事務は適正に行われているか。

2 出資金に関する事務

(1) 主管部課

ア 出資目的及び出資金額等は妥当か。

イ 出資による権利は適正に管理されているか。

(2) 出資団体

ア 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。

イ 資金の運用は適切か。

ウ 経理事務は適正に行われているか。

3 公の施設の指定管理に関する事務

(1) 主管部課

ア 指定管理者を導入した目的、趣旨は生かされているか。

イ 指定管理者の指定、協定の締結等の手続きは適正か。

ウ 指定管理者への指導監督は適切か。

(2) 指定管理者

ア 施設の管理運営は適切に行われているか。

イ 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。

ウ 経理事務は適正に行われているか。

第5 監査の結果

補助金、出資金及び公の施設の指定管理に係る出納その他の事務は、適正に執行されているものと認められた。

なお、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、それぞれのところで述べることにする。

府中市職員互助会

1 概要

(1) 目的

府中市職員互助会は、地方公務員法第42条の規定に基づき、会員の相互の親睦と福祉を増進するとともに、公務の能率的な運営を図ることを目的とする。

(2) 事業内容

- ア 給付事業に関する事。
- イ 貸付事業に関する事。
- ウ 福利厚生事業に関する事。

(3) 組織（令和元年8月1日現在）

ア 設立

昭和34年4月25日

イ 会員

会員は、府中市の職員、会において採用した者及び理事会において会員に認定した者とする。ただし、臨時的任用の者を除く。

ウ 役員

会長	1名
副会長	1名
常任理事	1名
理事	17名
監事	2名

エ 事務局

事務局は、政策総務部職員課に置き、事務局の職員は次のとおりである。

事務局長	1名
事務局次長	1名
書記	4名

オ 会員数 1,615名

2 財政援助状況

(1) 団体への補助について

平成30年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、交付時期及び手続き、積算内訳は適正であった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

補助事業名	府中市職員互助会補助金		
交 付 額	16,549,000円		
交付申請日	平成30年	5月31日	
交付決定日	平成30年	6月4日	
交付状況	平成30年	6月15日	16,549,000円
戻入(精算)	該当なし		

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決 算 額
府中市職員互助会補助金	16,549,000円	16,549,000円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表1のとおりである。

別表1 平成30年度 府中市職員互助会 収支決算状況(歳入歳出決算事項別明細書より抜粋)

(単位:円)

歳 入		歳 出		
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額
入会金	198,472	事務費	1,854,283	0
入会金	198,472	事務費	1,854,283	0
会費	21,024,994	共済費	15,694,610	0
会費	21,024,994	共済費	15,694,610	0
助成金	16,549,000	福利厚生費	29,716,949	16,549,000
助成金	16,549,000	文化事業費	2,391,300	1,593,000
団体負担金	130,357	体育事業費	4,036,956	3,594,000
団体負担金	130,357	保養施設事業費	16,732,764	11,362,000
繰越金	0	厚生事業費	6,555,929	0
繰越金	0	積立金	4,000,000	0
寄付金	0	積立金	4,000,000	0
寄付金	0	租税公課費	1,543,000	0
収益収入	6,216,963	法人税等	1,543,000	0
収益収入	6,216,963	予備費	0	0
諸収入	3,557,569	予備費	0	0
諸収入	3,557,569			
基金繰入金	5,500,000			
基金繰入金	5,500,000			
合 計	53,177,355	合 計	52,808,842	16,549,000

府中市消防団員互助会

1 概要

(1) 目的

府中市消防団員互助会（以下「会」という。）は府中市消防団員（以下「会員」という。）をもって構成し、会員相互の親睦と福利厚生を図り、消防団の活動を強化するとともに社会の災害を未然に防止し、及び被害を軽減し、もって社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

(2) 事業内容

- ア 会員の相互扶助と福利厚生を図るための事業
- イ 会員相互の親睦と連絡調整を図るための事業
- ウ 各分団の親睦を図るための交流事業
- エ その他本会の目的達成上必要な事業

(3) 組織（令和元年8月1日現在）

ア 設立

昭和49年4月1日

イ 事務局所在地

府中市寿町1丁目5番地（府中市中央防災センター内）

ウ 役員

会 長	1名
副 会 長	6名（うち会計担当 1名）
理 事	18名
代 議 員	54名
監 事	2名

エ 事務局

事務局は、府中市行政管理部防災危機管理課内におく。

消防団主幹部長

部 長	1名
次 長	1名

消防団事務局

副参事	1名
課長補佐	1名
係 長	2名
主 任	3名
事務職員	4名

オ 会員数

会 員 408名

2 財政援助状況

(1) 団体への補助

平成30年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、交付時期及び手続き、積算内訳は適正であった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

補助事業名	府中市消防団員互助会厚生事業補助金			
交付額	2,455,000円			
交付申請日	平成30年	5月	1日	
交付決定日	平成30年	5月	11日	
交付状況	平成30年	6月	4日	2,455,000円
戻入(精算)	該当なし			

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
府中市消防団員互助会 厚生事業補助金	2,455,000円	2,455,000円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表2のとおりである。

(4) その他について

前回監査(平成24年度)の意見・要望の対応状況を確認したところ、決裁の根拠となる組織や職務権限、文書管理など各種規定の整備及び傷害給付金支給の上限を設けるよう要望したが、対応がなされていなかった。

府中市消防団員互助会規約第19条第2項において「事務局長、書記は、市長の承認を得て会長が委嘱する」と規定されているが、委嘱等の状況を確認したところ、行われていなかった。

別表2 平成30年度 府中市消防団員互助会 収支決算状況（収入支出決算事項別明細書より抜粋）

（単位：円）

歳 入		歳 出		
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額
会費	4,940,000	事業費	7,055,949	2,455,000
市補助金	2,455,000	厚生事業	6,205,949	2,455,000
雑収入	53,110	共済給付事業	850,000	0
繰越金	294,387	会議費	195,447	0
繰入金	0	会議費	195,447	0
		事務費	154,004	0
		印刷費	141,852	0
		消耗品費	0	0
		郵便料	12,152	0
		積立金	0	0
		積立金	0	0
		渉外費	136,268	0
		渉外費	136,268	0
合 計	7,742,497	合 計	7,541,668	2,455,000

障害者支援施設みずき

1 概要

(1) 目的

重度の身体障害者施設が不足している中、住み慣れた地域での生活や在宅生活が継続できるように、支援することを目的とする。

(2) 事業内容

障害者支援施設（施設入所支援）
障害者支援施設（生活介護　・　）
障害福祉サービス事業（短期入所）
地域生活支援事業（日中一時支援）
心身障害者（児）委託型短期入所事業

(3) 組織（令和元年8月1日現在）

ア 施設の設定

平成15年12月 1日

イ 運営主体

社会福祉法人足立邦栄会

役員

理事長	1名
常務理事	1名
理事（上記2名含む）	6名
監事	2名

ウ 施設の所在地

府中市朝日町3丁目17番地の5

エ 施設職員（生活介護　）

管理者	1名
サービス管理責任者	1名
課長	1名
主任	2名
支援員	18名（うち非常勤8名）
看護職員	4名（うち非常勤2名）
理学療法士	1名
運転士	4名（うち非常勤4名）
栄養士	1名
調理員	2名
事務長	1名

事務職員 3名
 利用者（生活介護）
 34名

2 財政援助状況

(1) 団体への補助について

平成30年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、交付時期及び手続き、積算内訳は適正であった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

ア 補助事業名	障害者生活介護事業運営費補助金		
交付額	20,603,000円		
交付申請日	平成30年	4月	1日
交付決定日	平成30年	5月22日	
交付状況	平成30年	5月25日	5,150,750円
	平成30年	7月2日	5,150,750円
	平成30年	10月1日	5,150,750円
	平成31年	1月4日	5,150,750円
戻入（精算）	該当なし		

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
障害者生活介護事業 運営費補助金	20,603,000円	20,603,000円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表3のとおりである。

別表3 平成30年度 障害者支援施設みずき 収支決算状況(歳入歳出決算書より抜粋)

(単位:円)

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	補助金充当額
運営費補助金	64,436,000	人件費	116,493,591	20,603,000
府中市補助金	20,603,000	職員給料	53,837,560	10,603,000
調布市補助金	20,603,000	職員賞与	14,532,022	10,000,000
三鷹市補助金	17,660,000	非常勤職員給与	34,153,092	0
東京都サービス推進費等	5,570,000	退職給付	1,015,045	0
自立支援給付費等	79,771,451	法定福利費	12,955,872	0
自立支援給付費等	79,771,451	事業費	12,140,629	0
利用者負担金	1,425,439	給食費	711,354	0
利用者負担金収入	193,938	介護用品費	22,773	0
特定費用収入	1,231,501	保健衛生費	361,889	0
その他	0	教養娯楽費	1,133,184	0
その他事業収入	0	水道光熱費	3,699,106	0
経常経費寄附金収入	0	燃料費	0	0
寄附金	0	消耗品器具備品費	819,051	0
受取利息配当金収入	2,153	保険料	57,348	0
受取利息	2,153	賃借料	3,458,172	0
その他収入	774,256	車両費	1,863,480	0
受入研修費収入	64,475	雑支出	14,272	0
利用者等外給食費収入	474,390	事務費	13,469,022	0
雑収入	235,391	福利厚生費	672,034	0
サービス区分間繰入金収入	0	職員被服費	143,934	0
サービス区分間繰入金収入	0	旅費交通費	374,878	0
		研修研究費	259,857	0
		事務消耗品費	362,648	0
		印刷製本費	116,041	0
		修繕費	505,476	0
		通信運搬費	409,350	0
		会議費	16,739	0
		業務委託費	2,085,262	0
		手数料	2,419,290	0
		保険料	353,086	0
		賃借料	1,616,277	0
		土地・建物賃借料	569,284	0
		租税公課支出	59,284	0
		保守料	1,718,297	0
		渉外費	20,000	0
		諸会費	31,178	0
		雑支出	1,272,307	0
		その他	463,800	0
		固定資産取得支出	3,502,488	0
		ファイナンス・リースの債務返済支出	1,448,100	0
		補助対象外経費	0	0
		次年度繰越金	0	0
		繰入金返済	0	0
		その他	0	0
合計	146,409,299	合計	147,053,830	20,603,000

府中市土地開発公社

1 概要

(1) 目的

府中市土地開発公社（以下、「公社」という）は、公共用地又は公用地等の取得、管理及び処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的とする。

(2) 事業内容

ア 公有地の拡大の推進に関する法律第17条第1項各号に掲げる業務。ただし、同項第1号二に掲げる土地に係る業務は除く。

イ 同法第17条第2項各号に掲げる業務

(3) 組織（令和元年8月1日現在）

ア 設立

昭和50年11月 1日

イ 役員

理事長	1名
常務理事	1名
理事	8名（うち理事長1名、常務理事1名兼務）
監事	2名

ウ 職員

事務局長	1名
課長	1名
係長	3名
係員	4名
出納員	4名

2 出資金に関する事務

(1) 出資金と基本財産について

公社の出資金は500万円で、全額が市からの出資金によるものである。

公社に対する市の出資の経過は次のとおりである。

	年 月 日	金 額（円）	備 考
市出資金	昭和50年11月1日	5,000,000	基本財産として、市が設立時に出資したものである。
	計	5,000,000	

(2) 基本財産の保管及び運用について

出資金について、決算諸表、金融機関の預金証書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、出資金は公社の基本財産として適正に運用されていることが認められた。

基本財産の保管及び運用状況は次のとおりである。

令和元年8月1日現在

金融機関	預金の種類	預金額 (円)	期間	利率
三菱UFJ銀行	定期預金	5,000,000	H30.8.26 ~ R1.8.26	0.010%
三菱UFJ銀行	普通預金	4,488,127	-	0.001%
計		9,488,127	-	-

また、平成30年度中の長期借入金の借入状況は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
府中市	2,211,615,640	730,512,996	865,551,110	2,076,577,526
金融機関	0	0	0	0
計	2,211,615,640	730,512,996	865,551,110	2,076,577,526

なお、公社への出資金は、市の決算書の財産に関する調書及び府中市公有財産規則で規定されている公有財産台帳において、土地開発公社出資金として適正に表示されていた。

3 会計経理について

出資団体に係る会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

府中市土地開発公社に係る収支決算状況については、別表4のとおりである。

別表4 平成30年度 府中市土地開発公社 収支決算状況(収支決算書より抜粋)

(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
事業収入	870,862,617	事業費	730,512,996
土地売却収入	870,862,617	土地取得費	730,512,996
借入金	730,512,996	管理費	4,485,055
借入金	730,512,996	事業管理費	7,011
事業外収入	89,455	一般管理費	4,478,044
利息収入	70,517	借入金償還金	865,551,110
雑収入	18,938	借入金償還金	865,551,110
繰越金	188,562,332	業務外支出	0
繰越金	188,562,332	支払利息	0
		予備費	0
		予備費	0
合計	1,790,027,400	合計	1,600,549,161

社会福祉法人 多摩養育園

府中市立介護予防推進センター

1 概要

府中市立介護予防推進センターは、平成18年4月1日に開設され、社会福祉法人多摩養育園による施設の指定管理開始は平成18年4月1日からである。現在、同法人は指定管理者として3期目にあたる平成28年4月1日から令和3年3月31日まで当該施設の管理運営を行っている。

指定管理者及び施設の概要については、次のとおりである。

(1) 指定管理者の概要（令和元年8月1日現在）

ア 所在地及び業務内容

所在地 東京都八王子市八木町8番11号

業務内容 第1種社会福祉事業及び第2種社会福祉事業

イ 設立及び指定管理の状況

昭和28年5月 社会福祉法人多摩養育園設立

平成18年4月 指定管理者による施設の管理開始

平成23年4月 指定管理者による施設の管理開始（2期目）

平成28年4月 指定管理者による施設の管理開始（3期目）

ウ 役員

理事長 1名

業務執行理事 2名

理事 3名

監事 2名

エ 施設職員

センター長 1名

センター長補佐 1名（うち非常勤1名）

運動指導員 10名（うち非常勤4名）

栄養士 1名

看護師 2名（うち非常勤2名）

歯科衛生士 1名

指導員 8名（うち非常勤6名）

事務員 2名（うち非常勤1名）

相談員 1名（うち非常勤1名）

用務員 1名（うち非常勤1名）

理学療法士 2名（うち非常勤2名）

交流サロン受付等 2名（うち非常勤2名）

(2) 施設の概要

所在地	東京都府中市分梅町1丁目31番地
根拠条例	府中市立介護予防推進センター条例
設置目的	高齢者介護予防に関する事業を実施することにより、高齢者の健康の保持及び増進を図ることを目的とする。
開設年月日	平成18年4月1日
管理運営	指定管理者による

2 公の施設の指定管理に関する事務

(1) 指定管理者の指定及び基本協定の締結

指定管理者の指定及び基本協定の締結の手続きについて、指定管理者指定申請書、指定管理者指定書、基本協定を確認したところ、法令に基づき適正に行われていた。

基本協定締結日	平成28年3月31日
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日

(2) 指定管理料の支払状況

平成30年度の指定管理者への指定管理料の支払状況は次のとおりである。

年度協定の締結、請求、支払決定に至るまでの手続きについて、年度協定書、請求書、予算執行票等を確認したところ、支払時期及び手続き、指定管理料の積算内訳は適正であった。指定管理者への指定管理料の支払状況については、次のとおりである。

支出金額	152,180,000円	
協定締結日	平成30年4月1日(年度協定)	
支払状況		
第1回	平成30年4月27日	60,890,000円
第2回	平成30年7月20日	30,430,000円
第3回	平成30年10月23日	30,430,000円
第4回	平成31年1月24日	30,430,000円
戻入(精算)	該当なし	

(3) 会計経理について

公の施設の指定管理に係る会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

なお、施設の物品管理について、基本協定書、備品等を確認したところ、市の所有する備品について、備品シールの貼付が確認できない備品が見受けられた。

(4) 実績報告について

指定管理者の実績報告書により、協定等に基づく義務の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

公の施設の指定管理に係る収支決算状況については、別表5のとおりである。

別表5 平成30年度 府中市立介護予防推進センターの指定管理に係る収支決算状況
(指定管理料(委託料)等支払い実績より抜粋)

(単位:円)

歳入		歳出	
科目	金額	科目	金額
指定管理料	152,180,000	施策事業運営費	130,495,602
事業収入	5,218,716	人件費	106,343,009
雑収入	5,218,716	職員俸給	37,965,363
部屋貸(フルタイム)	1,249,950	職員諸手当	18,291,191
部屋貸	378,400	非常勤職員給与	33,321,078
保険割戻金	44,120	退職金共済掛金	2,670,000
成人病検診助成金	61,310	法定福利費	13,233,797
コピー、公衆電話料	39,110	共済掛金施設負担金	861,580
普通預金利息	626	報酬	0
教室・講座	3,445,200	事務費	12,473,692
		福利厚生費	941,262
		旅費交通費	238,430
		研修費	446,433
		事務用消耗品費	1,665,592
		器具什器費	1,213,488
		印刷製本費	648,277
		通信運搬費	1,733,642
		広報費	294,003
		業務委託費	1,995,811
		手数料	472,342
		会議費	3,990
		保険料	186,257
		賃借料	1,737,255
		租税公課	1,400
		諸会費	60,200
		雑費・その他	356,310
		公益事業繰入金支出	479,000
		教室奨励金	0
		事業費	11,678,901
		保健衛生費	928,156
		被服費	5,169
		教養娯楽費	1,880,143
		事業消耗品費	2,515,069
		器具什器費	5,158,248
		賃借料	390,832
		教育指導費	81,644
		業務委託費	127,440
		研究開発費	0
		渉外費	0
		諸謝料	592,200
		施設管理費	13,915,866
		光熱水費	5,019,041
		修繕費	2,793,700
		業務委託費	6,076,150
		燃料費等	26,975
合計	157,398,716	合計	144,411,468

意見・要望について

1 府中市職員互助会

厚生事業等のアウトソーシングについては、業者委託により職員の事務負担の軽減など業務効率化の効果が見られるが、会員のサービス利用は必ずしも多い状況ではなく、金額面やサービスの内容面などに対しては評価や費用対効果の検証をまだ行っていないとのことであった。今後、会員のニーズを踏まえながら検証を行い、より良い厚生事業等のあり方を検討していただきたい。

財政調整基金については、年度当初の資金不足に対応するため、一般会計への繰入に使われているが、それ以外の具体的な活用策がまだ検討されていない状態にある。今後、会員の福利厚生に効果的な事業に基金を活用することや事業全体を見て適正な基金残高のあり方を改めて検討していただきたい。

2 府中市消防団員互助会

本市においては消防団員数が慢性的に欠員状態にあり、団員確保のため在勤、在学者などを資格者に含める条例改正等がなされているが、併せて府中市消防団員互助会において団員の福利厚生を含めた待遇向上が必要である。今後、事務局において互助会会員のニーズを把握し、より効果的な事業の実施に努めていただきたい。

3 障害者支援施設みずき

みずきの収支について、収入の大部分を給付金や補助金で賄っているにも関わらず、施設整備に係る支出や老朽化対策への積立を行っており、余裕がある印象を受けた。また、施設の整備や具体的な修繕への対応には計画性が見られない状態であった。無計画な積立や目的外の事業への使用は望ましくないため、計画性を持って運営していただきたい。

また、施設職員の離職率が高いと聞く。人員の加配や研修の実施など法人として積極的に対応されていることは理解するが、収益の活用に関しては施設面での対応に向けるだけでなく、職員の定着率向上に繋がるよう、職員の処遇改善に関する取組についても検討していただきたい。

4 府中市土地開発公社

財務諸表等を確認したところ、多額の定期預金の資産が存在しており、翌年度繰越準備金として処分がされていた。この定期預金は、公社が保有する土地を一時的に使用させたことによる収入や預金利子及び電柱占有料、送電線の線下補償料などの事業外収入が過去から蓄積されたものと聞く。多額の定期預金を保有していることは好ましくないが、今後、有効活用に向けて市へ寄付するため、公社の監督官庁である東京都と協議中とのことであり、適正な資産管理に向けて、引き続き取り組んでいただきたい。

5 社会福祉法人多摩養育園・府中市立介護予防推進センター

台風19号による水害については、本市の施設等においても浸水被害の事例が生じた。介護予防推進センターにおいては、浸水想定区域内に位置しており、地下に電気機械設備、倉庫等があるため、浸水被害のリスクが想定される。併設する保育所施設とともに、避難確保計画を策定中と聞くが、関係部署と連携し防災対策を推進していただきたい。

